

主 文

本件上告を棄却する。

上告費用は上告人の負担とする。

理 由

家屋の賃借人が、賃貸人の承諾を得ないで、第三者に転貸した場合に転貸を承諾しない家屋の賃貸人は、賃貸借契約を解除しなくとも、転借人に対しその明渡を求めることができることは、すでに当裁判所判例において説明したとおりである（判例集五巻六号三六一頁）。それ故、論旨は理由がない。

よつて、民訴四〇一条、九五条、八九条に従い、裁判官全員の一致で、主文のとおり判決する。

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官	真	野	毅
裁判官	斎	藤	悠 輔
裁判官	岩	松	三 郎
裁判官	入	江	俊 郎